



2004年05月20日

フォルクスワーゲン ルポ GTI カップ ジャパン2004第2戦 (もてぎ) リザルト

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社 (代表取締役社長: 梅野 勉) がサポートする、JAF (日本自動車連盟) 公認ナンバー付きワンメイクレース、“フォルクスワーゲン ルポ GTI カップジャパン 2004” (以下:LCJ) の第2戦が、5月14日 (土) ツインリンクもてぎ (所在地: 栃木県芳賀郡) にて開催されました。当日は2年振りに開催されたフォルクスワーゲンのカスタマーイベント「フォルクスワーゲンフェスト イン もてぎ」(入場台数4,328台、入場者数10,126人) のメインイベントのひとつとして開催。多くのフォルクスワーゲンファンが見守る中、盛大に行われました。

LCJは、フォルクスワーゲン グループ ジャパンが進める若々しく革新的かつダイナミックなブランドを目指す「ブランドの変革」をモータースポーツフィールドからも発信していくことを目的としております。

LCJは2カテゴリー制 (参加者のレース経験により初心者向けの「クラブマン」と、上級者の「エキスパート」) で実施。当日は快晴の絶好のコンディションの中、1周約4.8kmのツインリンクもてぎサーキットを10ラップする約48kmのレースとして行われました。

第1戦でポールトゥフィニッシュを飾った壺林選手は、もてぎにおいても圧倒的な速さで予選トップを獲得。決勝では1周目に2位以下を大きく引き離すと、その後も安定したレース運びでシリーズ初戦に続き2戦連続の優勝を飾りました。また、「クラブマン」クラスでは、今期初出場の白石選手が、予選総合6位からスタート。総合でもエキスパートクラスの2人を抑え総合4位に入る好走を見せ優勝を飾りました。尚、決勝中のベストラップタイムは壺林選手の2'32"054でした。

続く第3戦は、筑波サーキット (茨城県結城郡) にて、6月20日 (日: 予選・決勝) に開催されます。

第2戦: 決勝公式結果

決勝	クラス/予選	ゼッケン	ドライバー/車名	所用時間	決勝	クラス/予選	ゼッケン	ドライバー/車名	所用時間
1	Ex-1	55	壺林貴也 Team DUO Lupo	25'40"124	6	CI-2	27	中村剛 オートブレインレーシング ルポ	25'51"900
2	Ex-2	88	平松宏隆 サーレーシングLUPO	25'44"239	7	Ex-5	14	山田弘毅 Tipo-RT-Lupo	25'56"647
3	Ex-3	1	増渕栄男 H-MAGIC RACING	25'46"646	8	CI-3	29	岩本匡史 Castrol Lupo GTI	26'05"038
4	CI-1	17	白石隆 ドクビアンコ ルポ	25'48"811	9	CI-4	25	Martin Biswurm Volkswagen Lupo	26'10"660
5	Ex-4	00	久保健 スポーツアイESPNルポ GTI	25'49"499	10	CI-5	44	阿野安雄 ソーボックスVWルポGTI	26'11"548

[VGJインターネット ホームページ](#)では、ルポ GTI カップ専用のアイコンがシリーズ期間中表示され、いつでも簡単にレース情報などをご覧頂くことが出来ます。

